

平成30年12月14日

防 衛 省 発 令

陸将補に昇任させる

(陸上総隊司令部総務部長)
(北部方面総監部装備部長)
(自衛隊中央病院第2歯科部長)

1等陸佐 豊 田 真
1等陸佐 竹 内 綱太郎
1等陸佐 津野田 亮

海将補に昇任させる

(海上幕僚監部人事教育部厚生課長)
(海上幕僚監部防衛部運用支援課長)
(海上幕僚監部指揮通信情報部指揮通信課長)

1等海佐 石 卷 義 康
1等海佐 西 脇 匡 史
1等海佐 星 直 也

空将補に昇任させる

(航空幕僚監部人事教育部厚生課長)
(航空総隊司令部装備部長)
(航空支援集団司令部医務官)
(航空開発実験集団司令部幕僚長)

1等空佐 倉 本 昌 弘
1等空佐 樋 山 謙一郎
1等空佐 栗 田 成 雄
1等空佐 佐 藤 網 夫

統合幕僚監部防衛計画部副部長を命ずる
(第4護衛隊群司令)

海 将 補 福 田 達 也

統合幕僚監部首席後方補給官を命ずる
(防衛装備庁プロジェクト管理部)
(プロジェクト管理総括官)

海 将 補 阿 部 智

統合幕僚学校副校長を命ずる
(練習艦隊司令官)

海 将 補 泉 博 之

第3師団副師団長を命ずる
兼ねて千僧駐屯地司令を命ずる
(統合幕僚学校副校長)

陸 将 補 関 口 勝 則

第1施設団長を命ずる
兼ねて古河駐屯地司令を命ずる
(陸上総隊司令部総務部長)

陸 将 補 豊 田 真

陸上自衛隊化学学校長を命ずる
兼ねて大宮駐屯地司令を命ずる
(北部方面総監部装備部長)

陸 将 補 竹 内 綱太郎

陸上自衛隊九州補給処長を命ずる 兼ねて目達原駐屯地司令を命ずる (陸上自衛隊化学学校長兼大宮駐屯地司令)	陸将補	吉野	俊二
海上幕僚監部人事教育部長を命ずる (海上幕僚監部装備計画部長)	海将補	柴田	弘
海上幕僚監部装備計画部長を命ずる (大湊地方総監部幕僚長)	海将補	大力	政富
自衛艦隊司令部幕僚長を命ずる (横須賀地方総監部幕僚長)	海将補	二川	達也
第3護衛隊群司令を命ずる (海上幕僚監部人事教育部厚生課長)	海将補	石巻	義康
第4護衛隊群司令を命ずる (海上幕僚監部防衛部運用支援課長)	海将補	西脇	匡史
横須賀地方総監部幕僚長を命ずる (統合幕僚監部防衛計画部副部長)	海将補	真殿	知彦
大湊地方総監部幕僚長を命ずる (統合幕僚監部首席後方補給官)	海将補	近藤	奈津枝
練習艦隊司令官を命ずる (第3護衛隊群司令)	海将補	梶元	大介
第7航空団司令を命ずる 兼ねて百里基地司令を命ずる (航空幕僚監部防衛部防衛課長)	空将補	佐川	詳二
航空教育集団司令部幕僚長を命ずる (航空自衛隊第2補給処長兼岐阜基地司令)	空将補	平元	和哉
航空自衛隊第1術科学校長を命ずる (航空総隊司令部装備部長)	空将補	樋山	謙一郎
航空自衛隊第2術科学校長を命ずる (航空幕僚監部人事教育部厚生課長)	空将補	倉本	昌弘

航空医学実験隊司令を命ずる (航空支援集団司令部医務官)	空将補	栗田	成雄
航空自衛隊第2補給処長を命ずる 兼ねて岐阜基地司令を命ずる (航空自衛隊第1術科学学校長)	空将補	上境	賢己
自衛隊中央病院第1歯科部長を命ずる (自衛隊中央病院第2歯科部長)	陸将補	津野田	亮
自衛隊岐阜病院長を命ずる (航空医学実験隊司令)	空将補	森本	浩吉
防衛装備庁プロジェクト管理部プロジェクト管理総括官を命ずる (海上幕僚監部指揮通信情報部指揮通信課長)	海将補	星	直也
退職を承認する (第3師団副師団長兼千僧駐屯地司令)	陸将補	大内田	憲治
(第1施設団長兼古河駐屯地司令)	陸将補	平栗	浩一
(陸上自衛隊九州補給処長兼目達原駐屯地司令)	陸将補	山崎	嘉樹
(自衛艦隊司令部幕僚長)	海将補	眞鍋	浩司
(第7航空団司令兼百里基地司令)	空将補	柏瀬	静雄
(航空自衛隊第2術科学学校長)	空将補	山倉	幸也

平成30年12月20日付